

読売新聞 10月27日掲載分

高垣真路の TeeBreak

礼儀こそゴルフ



このコーナーは西の森ゴルフパークの提供による、契約プロ・高垣真路プロのコラムです。



「良い人になろう」

自分は上手くやる(アタック)一方で、相手を自由にさせない(ディフェンス)技が多くのスポーツで必要不可欠です。とはいえサツカーではゴールに向かって蹴り込む選手の後から、肩や腹を「手で掴む行為」をししばしば見かけます。ルール違反を要領よくやるだまし合いは、見て気持ちのいいものではありません。

少年少女が「気持ちのいい人」に成長する一番のスポーツはゴルフです。なぜなら相手を妨害する技がゴルフには存在しません。「礼儀作法」でことが進み

ます。オーストラリアで大変素行の悪かった少年を、母親がお金を苦心してゴルフの強い学校に入れました。その意図はゴルフが彼を更生させると信じたからです。その子が2015年にプロゴルファーになりました。ゴルフをやったなければ「今ごろ刑務所にいただろう」と本人が語りました。

(PGAティーチングプロA級)

夜間 150分 または 90分 打ち放題!
 休日 たくさん打ちたい方に最適!!
 随時受付中!!
 個人レッスン・各種ゴルフ教室
 西の森ゴルフパーク 宇都宮市 駒生町1780-1
 西の森ゴルフ 検索 ☎028-652-3344

この「高垣真路の TeeBreak」は、「読売新聞栃木版」に
 毎月最終金曜日に掲載されています。